

帯広 国道38号、柏葉高校前

大型トレーラーにはねられ、高校生大けが

トレーラー運転手 「青信号だと思ったら赤信号だった」と話している

2018年01月25日 11時59分

25日午前8時半ごろ、帯広市依田町の国道38号線で、登校するため横断歩道を渡っていた帯広柏葉高校1年の16歳の男子生徒が右から来た大型トレーラーにはねられました。

この事故で、高校生は右足の骨を折るなどの大けがをして、病院に搬送され手当てを受けています。

警察は、大型トレーラーを運転していた運転手の男性容疑者（26）を過失運転傷害の疑いで、その場で逮捕しました。

警察の調べに対して、容疑者は「青信号だと思ったら赤信号だった」と話しているということです。

現場は片側2車線の見通しのよい直線の国道で、警察が事故の状況を詳しく調べています。